



働きすぎて命がなくなる
 そんな働き方を促進する
 政治は許せない

「ご苦労されてきた高齢者に
 「早よう死にたい」と
 言わせる政治は
 絶対におかしい

命を何よりも大切にする
 政治実現へ

5期20年がんばってきました
 これからも信念をつらぬき
 がんばります

日本共産党

京都市会議員候補

玉本なるみ

4.7
市会議員
選挙

たまもとなるみ

玉本なるみ   

京都大学医療技術短期大学部看護学科卒、京都府立保健婦専門学校卒。
 看護師、保健師。56歳。京都民医連のナースとして13年。訪問看護ステーション所長、在宅介護支援センター長歴任。
 市会議員5期20年。教育福祉委員会副委員長、議会運営委員会理事。京都人権擁護委員歴任(2013～15年)。
 新日本婦人の会北支部委員。上賀茂健康友の会顧問。かも川生活と健康守る会顧問。LGBT自治体議員連盟所属。



アンテナ

身近な
議員として

月2回発行するニュー
 スでは、子育ての悩みや
 思いを書いています。
 子どもたちも大きな
 り、最近では最愛の父と
 の別れや、母の介護を通
 しての問題や感じるこ
 とを書いていきます。共感し
 ていただけることがある
 のだと思いますが、「よ
 く、アンテナ読んでるよ
 と感想を寄せていただ
 けることがあり、張り合
 っています。」

政治家であると同時に
 母親であり、娘であり、
 一市民である目線を大事
 にしていきたいと思っ
 ています。

証紙

頒布責任者：福田陽介
 京都市北区紫野雲林院町78
 印刷者：株式会社さかんしコム
 京都市南区久世殿城町330-1



市会議員候補 玉本なるみ

市会議員
になって、
うれしかった
ことは？

市民の皆さんとご一緒に、住民要求運動に取り組み、議会で繰り返し取り上げ実現できたことです。

❖御菌橋の架け替えは、20年前の立候補の時から、署名活動に取り組み、議会でも繰り返し質疑してきました。長くかかりましたが、今、やっと橋の半分が出来上がりました。

❖西賀茂地域にバスを走らせる活動も、地域の皆さんの声を議会に届けてきました。地域の自治連合会の皆さんや北区役所も取り組みが進む中で、来年のダイヤ改正では「市バス特37号」が走り出し、延伸の検討が始まりました。



❖雲ヶ畑地域の産業廃棄物処理施設では、焼却施設で高濃度のダイオキシンを出していることで、焼却施設が廃止されたのも地域の皆さんの長年の調査活動の賜物です。

子育て支援
として
取り組みたい
ことは？

❖子どもの医療費の助成拡充をしたい。

住む所によって、子どもの医療費が違うというのは、納得できません。京都市以外の市町村ではすでに小学校や中学校卒業まで、子どもの医療費はほぼ無料になっています。京都市の子どもたちの命をまもるために頑張ります。



❖全員制の中学校給食の実現をしたい。

育ち盛りの中学生の成長と発達を保障するために、温かくて美味しい給食を実現するために頑張ります。



❖敬老乗車証を今の制度で守ること。

❖災害に強い街づくりをすすめ、市民の暮らしを守る。

台風は避けられなくても、台風が来るたびに倒木して、停電になることは、倒木対策をすることで防げます。個人任せではなく、行政や政治が支援すべきです。「日本共産党が日本を守る」という意気込みで頑張りたいです。

これから
実現したい
ことは？



❖LGBT等の性的マイノリティの方を含め、生きづらい社会の中で、自らの命を絶つなんてことをさせない社会の実現に向け、取り組みを続けたいと思っています。

❖命が大切にされる政治の実現

介護保険の改悪はひどすぎます。安心して暮らせる医療介護制度の改善に向けて頑張ります。

❖自衛隊への名簿提供ストップ



台風21号による倒木調査(雲ヶ畑)